

## みづゑ第八十七號要目

山形風俗(水彩畫原色版).....	中澤弘光
裝飾美術に就いて.....	織田一磨
ターナーの水彩畫.....	南 薰造
燈火(寫真版).....	戸張孤雁
繪畫美學(一).....	服部嘉香
萬世不易と一時流行.....	中村不折
綠色の流(水彩原色版).....	赤城泰舒
白樺と綠の流.....	赤城泰舒
記憶に残れる水彩畫.....	R M
私に畫が描けたらば.....	磯 萍水
糸滿の刳舟(水彩畫色版).....	吉 田 博
續三脚物語(三).....	鶴 澤 四丁
春十題.....	織 田 一磨
Coaching (寫真石版).....	ニコルソン
頰杖小言.....	水野以文
飯坂(水彩畫原色版).....	故大下藤次郎
課題.....	
寄書.....	讀者の領分
	會告

### 「みづゑ」の小史

「みづゑ」は明治三十八年七月大下藤次郎の創刊にして本邦に於ける水彩畫専門研究の最初且つ唯一の雜誌なるのみならず現存洋畫雜誌中にて最古の歴史を有するもの一なり四十四年十月大下死去の後には同人事業の記念として遺族大下春子及び同正男に於て繼續經營することとなり故人の親友及び門下生その他斯道専門家の賛助を得て引きつゞき發行す發刊以來八星霜の間期日を愆またず毎月一回づゝ發兌して今日に至れり